

## 2021 年度学修行動調査結果について（報告）

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部  
教務委員会

2021 年度学修行動アンケート調査について、集計結果をまとめましたので、ここにご報告します。  
調査結果は関係する委員会をはじめ所管部局にフィードバックし、学生の実状把握に役立てるとともに、多様なニーズに応えられるよう学修環境や学生生活環境の改善に努めたいと思います。

最後に、本調査にご協力いただきました学生みなさんに厚くお礼申し上げますとともに、調査開始時より目標としておりました回答率 50% を超えることができ、ご協力賜りました先生方へ感謝申し上げます。

1. 調査時期：2021（令和 3）年 12 月 10 日～2022（令和 4）年 2 月 11 日

2. 回答率：

年度	基本調査	調査 1 (大学の勉強について)	備考
2021 年度	58.2% (582/1000)	55.7% (557/1000)	
2020 年度	45.8% (469/1023)	43.9% (449/1023)	
2019 年度	30.9% (311/1005)	30.5% (307/1005)	
2018 年度	35.7% (366/1025)	35.8% (367/1025)	
2017 年度	16.3% (174/1067)	16.0% (171/1067)	
2016 年度	22.9% (243/1060)	19.5% (207/1060)	

3. 調査結果

今回、ご協力いただいた調査結果より主な 5 項目を抜粋し以下の通りまとめました。

1) 1 週間の通学日数

調査期間中、途中愛知県にまん延防止等重点措置が実施されたものの、大学として対面を基本に授業を実施したため、コロナ禍前に近い結果となった。

2) 1 週間を通して大学で過ごす時間

調査期間中、新型コロナウイルス感染症対策から、サークル活動に若干の制約があったものの、コロナ禍前に近い結果となった。

3) 授業への出席率

授業への出席率については、例年と変わらなかった。

#### 4) 授業の予習や課題に取り組む時間

昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策により、サークル活動やアルバイトの自粛により、学生にとっては予習や課題に取り組む時間が多くなっていた。今年度は、学科学年によって若干の差異はあるものの、全体的に昨年度より授業の予習や課題に取り組む時間が少なくなっており、自宅外での行動（アルバイトやサークル活動）が増えたためではないかと考える。

#### 5) 授業以外での自主的な勉強

4)と同様に、今年度は昨年度より学生の自宅外での行動が増えたため、全体的に昨年度より授業以外での自主的な勉強に取り組む時間が少なくなっているのではないかと考える。

以上